

修了した者の進路に関する状況

※2025年4月1日時点

2019年度修了者

① 未修者

区分	人数	割合	左記の内訳											
A. 司法試験合格	1	33%	1.裁判官 任官	2.検事任 用	3.事務所 採用	4.営利企 業	5.公務員	6.その他 弁護士	7.弁護士 で 起業	8.司法 修習中	9.不明	その他(※)	→	具体的に記述
B. 就職	0	0%	左記の内訳						※「A.司法試験合格」の「その他」の欄の該当者のうち、就職、前職と同じ又は継 続、進学された方については、可能な限りB～Dにおける分類と同程度まで記載してく ださい。 記載例：○×省に勤務（B.2） △■系企業の研究職（C.5） 博士後期課程へ進学（D.1）					
C. 前職と同じ又は継続	0	0%	左記の内訳											
D. 進学	0	0%	左記の内訳											
E. 司法試験 受験勉強中	2	67%												
F. その他		0%	→	具体的に記述										
G. 不明		0%												
合計(※)	3	100%												

② 既修者

区分	人数	割合	左記の内訳											
A. 司法試験合格	7	58%	1.裁判官 任官	2.検事任 用	3.事務所 採用	4.営利企 業	5.公務員	6.その他 弁護士	7.弁護士 で 起業	8.司法 修習中	9.不明	その他(※)	→	具体的に記述
B. 就職	1	8%	左記の内訳						※「A.司法試験合格」の「その他」の欄の該当者のうち、就職、前職と同じ又は継 続、進学された方については、可能な限りB～Dにおける分類と同程度まで記載してく ださい。 記載例：○×省に勤務（B.2） △■系企業の研究職（C.5） 博士後期課程へ進学（D.1）					
C. 前職と同じ又は継続	0	0%	左記の内訳											
D. 進学	0	0%	左記の内訳											
E. 司法試験 受験勉強中	5	42%												
F. その他		0%	→	具体的に記述										
G. 不明		0%												
合計(※)	12	108%												

修了した者の進路に関する状況

2020年度修了者

① 未修者

区分	人数	割合	左記の内訳															
A. 司法試験合格	2	50%	1.裁判官 任官	2.検事任 用	3.事務所 採用	4.営利企 業	5.公務員	6.その他 弁護士	7.弁護士 で 起業	8.司法 修習中	9.不明	その他(※)	→	具体的に記述				
B. 就職	0	0%	左記の内訳															
C. 前職と同じ又は継続	0	0%	1.司法書 士	2.公務員	3.企業 (法務部 門)	4.その他 隣接職種	5.その他 の職種	6.不明	※「A.司法試験合格」の「その他」の欄の該当者のうち、就職、前職と同じ又は継続、進学された方については、可能な限りB～Dにおける分類と同程度まで記載してください。 記載例、○×省に勤務 (B.2) △■系企業の研究職(C.5) 博士後期課程へ進学(D.1)									
D. 進学	0	0%	左記の内訳															
E. 司法試験受験勉強中	2	50%	1.博士後 期課程	2.他の 専門職 大学院	3.留学	4.その他の 学校	5.不明											
F. その他		0%	→	具体的に記述														
G. 不明		0%																
合計(※)	4	100%																

② 既修者

区分	人数	割合	左記の内訳															
A. 司法試験合格	3	20%	1.裁判官 任官	2.検事任 用	3.事務所 採用	4.営利企 業	5.公務員	6.その他 弁護士	7.弁護士 で 起業	8.司法 修習中	9.不明	その他(※)	→	具体的に記述				
B. 就職	0	0%	左記の内訳															
C. 前職と同じ又は継続	0	0%	1.司法書 士	2.公務員	3.企業 (法務部 門)	4.その他 隣接職種	5.その他 の職種	6.不明	※「A.司法試験合格」の「その他」の欄の該当者のうち、就職、前職と同じ又は継続、進学された方については、可能な限りB～Dにおける分類と同程度まで記載してください。 記載例、○×省に勤務 (B.2) △■系企業の研究職(C.5) 博士後期課程へ進学(D.1)									
D. 進学	0	0%	左記の内訳															
E. 司法試験受験勉強中	12	80%	1.博士後 期課程	2.他の 専門職 大学院	3.留学	4.その他の 学校	5.不明											
F. その他		0%	→	具体的に記述														
G. 不明		0%																
合計(※)	15	100%																

修了した者の進路に関する状況

2021年度修了者

① 未修者

区分	人数	割合	左記の内訳											
A. 司法試験合格	2	29%	1.裁判官 任官	2.検事任 用	3.事務所 採用	4.営利企 業	5.公務員	6.その他 弁護士	7.弁護士 で 起業	8.司法 修習中	9.不明	その他(※)	→	具体的に記述
B. 就職	1	14%	左記の内訳											
			1.司法書 士	2.公務員	3.企業 (法務部 門)	4.その他 隣接職種	5.その他の 職種	6.不明	※「A.司法試験合格」の「その他」の欄の該当者のうち、就職、前職と同じ又は継続、進学された方については、可能な限りB～Dにおける分類と同程度まで記載してください。					
C. 前職と同じ又は継続	0	0%	左記の内訳											
			1.司法書 士	2.公務員	3.企業 (法務部 門)	4.その他 隣接職種	5.その他の 職種	6.不明	記載例、○×省に勤務 (B.2) △■系企業の研究職(C.5) 博士後期課程へ進学(D.1)					
D. 進学	0	0%	左記の内訳											
			1.博士後 期課程	2.他の 専門職 大学院	3.留学	4.その他の 学校	5.不明							
E. 司法試験 受験勉強中	4	57%												
F. その他		0%	→	具体的に記述										
G. 不明		0%												
合計(※)	7	100%												

② 既修者

区分	人数	割合	左記の内訳											
A. 司法試験合格	7	41%	1.裁判官 任官	2.検事任 用	3.事務所 採用	4.営利企 業	5.公務員	6.その他 弁護士	7.弁護士 で 起業	8.司法 修習中	9.不明	その他(※)	→	具体的に記述
B. 就職	1	6%	左記の内訳											
			1.司法書 士	2.公務員	3.企業 (法務部 門)	4.その他 隣接職種	5.その他の 職種	6.不明	※「A.司法試験合格」の「その他」の欄の該当者のうち、就職、前職と同じ又は継続、進学された方については、可能な限りB～Dにおける分類と同程度まで記載してください。					
C. 前職と同じ又は継続	0	0%	左記の内訳											
			1.司法書 士	2.公務員	3.企業 (法務部 門)	4.その他 隣接職種	5.その他の 職種	6.不明	記載例、○×省に勤務 (B.2) △■系企業の研究職(C.5) 博士後期課程へ進学(D.1)					
D. 進学	0	0%	左記の内訳											
			1.博士後 期課程	2.他の 専門職 大学院	3.留学	4.その他の 学校	5.不明							
E. 司法試験 受験勉強中	9	53%												
F. その他		0%	→	具体的に記述										
G. 不明		0%												
合計(※)	17	100%												

修了した者の進路に関する状況

2022年度修了者

① 未修者

区分	人数	割合	左記の内訳											
A. 司法試験合格	3	33%	1.裁判官 任官	2.検事任 用	3.事務所 採用	4.営利企 業	5.公務員	6.その他 弁護士	7.弁護士 で 起業	8.司法 修習中	9.不明	その他(※)	→	具体的に記述
B. 就職	0	0%	左記の内訳						※「A.司法試験合格」の「その他」の欄の該当者のうち、就職、前職と同じ又は継 続、進学された方については、可能な限りB～Dにおける分類と同程度まで記載してく ださい。 記載例、○×省に勤務 (B.2) △■系企業の研究職(C.5) 博士後期課程へ進学(D.1)					
C. 前職と同じ又は継続	0	0%	左記の内訳											
D. 進学	0	0%	左記の内訳											
E. 司法試験 受験勉強中	6	67%												
F. その他		0%	→	具体的に 記述										
G. 不明		0%												
合計(※)	9	100%												

② 既修者

区分	人数	割合	左記の内訳											
A. 司法試験合格	5	42%	1.裁判官 任官	2.検事任 用	3.事務所 採用	4.営利企 業	5.公務員	6.その他 弁護士	7.弁護士 で 起業	8.司法 修習中	9.不明	その他(※)	→	具体的に記述
B. 就職	3	25%	左記の内訳						※「A.司法試験合格」の「その他」の欄の該当者のうち、就職、前職と同じ又は継 続、進学された方については、可能な限りB～Dにおける分類と同程度まで記載してく ださい。 記載例、○×省に勤務 (B.2) △■系企業の研究職(C.5) 博士後期課程へ進学(D.1)					
C. 前職と同じ又は継続	0	0%	左記の内訳											
D. 進学	0	0%	左記の内訳											
E. 司法試験 受験勉強中	4	33%												
F. その他		0%	→	具体的に 記述										
G. 不明		0%												
合計(※)	12	100%												

修了した者の進路に関する状況

2023年度修了者

① 未修者

区分	人数	割合	左記の内訳											
A. 司法試験合格	1	20%	1.裁判官 任官	2.検事任 用	3.事務所 採用	4.営利企 業	5.公務員	6.その他 弁護士	7.弁護士 で 起業	8.司法 修習中	9.不明	その他(※)	→	具体的に記述
B. 就職	0	0%	左記の内訳											
C. 前職と同じ又は継続	0	0%	1.司法書 士	2.公務員	3.企業 (法務 部門)	4.その他 隣接職種	5.その他の 職種	6.不明	※「A.司法試験合格」の「その他」の欄の該当者のうち、就職、前職と同じ又は継続、進学された方については、可能な限りB～Dにおける分類と同程度まで記載してください。					
D. 進学	0	0%	左記の内訳											
E. 司法試験受験勉強中	4	80%												
F. その他		0%	→	具体的に記述										
G. 不明		0%												
合計(※)	5	100%												

② 既修者

区分	人数	割合	左記の内訳											
A. 司法試験合格	7	29%	1.裁判官 任官	2.検事任 用	3.事務所 採用	4.営利企 業	5.公務員	6.その他 弁護士	7.弁護士 で 起業	8.司法 修習中	9.不明	その他(※)	→	具体的に記述
B. 就職	1	4%	左記の内訳											
C. 前職と同じ又は継続	0	0%	1.司法書 士	2.公務員	3.企業 (法務 部門)	4.その他 隣接職種	5.その他の 職種	6.不明	※「A.司法試験合格」の「その他」の欄の該当者のうち、就職、前職と同じ又は継続、進学された方については、可能な限りB～Dにおける分類と同程度まで記載してください。					
D. 進学	0	0%	左記の内訳											
E. 司法試験受験勉強中	16	67%												
F. その他		0%	→	具体的に記述										
G. 不明		0%												
合計(※)	24	100%												

記載例、○×省に勤務 (B.2)
△■系企業の研究職(C.5)
博士後期課程へ進学(D.1)